

## 平成 19 年 11 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 10 月 23 日

上場会社名 株式会社くろがね工作所 上場取引所 大証第 2 部  
 コード番号 7997 U R L <http://www.kurogane-kks.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神足 泰弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 村田 光春 T E L (06)6538 - 1010

(百万円未満切捨て)

1. 平成 19 年 11 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 18 年 12 月 1 日 ~ 平成 19 年 8 月 31 日)

(1) 連結経営成績 ( % 表示は対前年同四半期増減率 )

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 11 月期第 3 四半期	14,903	3.0	309	-	415	-	1,174	-
18 年 11 月期第 3 四半期	15,368	5.4	622	-	689	-	1,373	-
18 年 11 月期	21,315	-	626	-	712	-	2,336	-

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 11 月期第 3 四半期	68	86	-	-
18 年 11 月期第 3 四半期	80	57	-	-
18 年 11 月期	137	01	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19 年 11 月期第 3 四半期	20,814		4,925		23.3	284	69	
18 年 11 月期第 3 四半期	22,528		7,053		31.1	410	60	
18 年 11 月期	21,301		6,047		28.1	351	31	

2. 平成 19 年 11 月期の連結業績予想 (平成 18 年 12 月 1 日 ~ 平成 19 年 11 月 30 日) 【参考】

( % 表示は、対前期増減率 )

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	20,100	5.7	90	-	240	-	170	-	9	97

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う : 無  
 特定子会社の異動)  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点での入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1．連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期における我が国経済は、企業収益の改善を背景とした民間設備投資の増加や雇用情勢の改善がみられるなど、比較的堅調に推移いたしました。鋼材をはじめとする原材料価格の高止まりや原油価格の高騰等もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。こうした状況のなか、当業界におきましては首都圏を中心に中部・関西地区においてもオフィスビルの建設、移転需要の増加など需要は堅調でありましたが、価格競争は依然として厳しい状況が続きました。

このような状況下にありまして当社グループは、本年よりスタートした「中期経営計画」の達成に向けて鋭意取り組んでまいりましたが、家庭用家具部門における学習家具の販売不振、建築付帯設備機器部門の販売価格の低下等があり、当第 3 四半期の売上高は 149 億 3 百万円（前年同四半期比 3.0%減）となりました。利益につきましては、原材料コストの高止まりなど厳しい状況が続くなか、オフィス家具の生産拠点を津工場に集約する中での一時的な生産性の低下もあり、営業損失は 3 億 9 百万円（前年同四半期は営業損失 6 億 22 百万円）、経常損失 4 億 15 百万円（前年同四半期は経常損失 6 億 89 百万円）、第 3 四半期純損失は 11 億 74 百万円（前年同四半期は純損失 13 億 73 百万円）となりました。

### 2．連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期の財政状態は、前期末と比較して総資産が 4 億 86 百万円減少し、負債が 6 億 35 百万円増加、純資産が 11 億 22 百万円減少いたしました。

総資産の減少の主なものは、受取手形及び売掛金の減少 7 億 39 百万円、たな卸資産の減少 6 億 79 百万円等による流動資産の減少 11 億 22 百万円、及び、建物及び構築物の増加 4 億 40 百万円、機械装置及び運搬具の増加 2 億 21 百万円等による固定資産の増加 6 億 38 百万円であります。負債の増加の主なものは、支払手形及び買掛金の減少 10 億 44 百万円、長短借入金の増加 12 億 73 百万円、流動負債その他（前受金他）の増加 3 億 68 百万円であります。

### 3．連結業績予想に関する定性的情報

第 4 四半期におきましても、原材料コストの高騰、競争激化による販売価格の下落など、厳しい環境が予想されますが、一層の売上の拡大とコストダウンに取り組んでおり、平成 19 年 7 月 27 日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

### 4．その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準及びその他一部に簡便な方法を採用しております。

#### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法については、改正後の法人税法の定めと同一の基準による方法に変更しております。なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

〔添付資料〕

1.（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前第3四半期末 (平成18年 8月31日現在)	当第3四半期末 (平成19年 8月31日現在)	増減		(参考) 前連結 会計年度末 (平成18年 11月30日現在)
	金 額	金 額	金 額	増減率%	金 額
( 資 産 の 部 )					
流動資産					
1. 現金及び預金	938	832	106		774
2. 受取手形及び売掛金	5,781	4,997	784		5,736
3. たな卸資産	3,744	2,044	1,699		2,723
4. 前払費用	46	52	6		81
5. その他	388	548	160		264
6. 貸倒引当金	15	33	18		16
流動資産合計	10,884	8,441	2,442	22.4	9,563
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	2,286	2,717	430		2,276
(2) 機械装置及び運搬具	343	538	195		316
(3) 土地	6,459	6,459	0		6,459
(4) 建設仮勘定	1	161	159		271
(5) その他	127	119	8		113
有形固定資産合計	9,219	9,995	775	8.4	9,438
2. 無形固定資産	33	35	1	4.9	33
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	1,772	1,767	4		1,663
(2) 長期貸付金	12	2	10		12
(3) 長期前払費用	0	2	1		1
(4) 繰延税金資産	1	15	14		-
(5) その他	707	616	90		688
(6) 貸倒引当金	112	67	45		106
投資その他の資産合計	2,382	2,337	45	1.9	2,258
固定資産合計	11,635	12,368	732	6.3	11,730
繰延資産					
1. 社債発行費	8	4	3		7
繰延資産合計	8	4	3	44.4	7
資 産 合 計	22,528	20,814	1,713	7.6	21,301

（単位：百万円）

科 目	前第3四半期末 (平成18年 8月31日現在)	当第3四半期末 (平成19年 8月31日現在)	増減		(参考) 前連結 会計年度末 (平成18年 11月30日現在)
	金 額	金 額	金 額	増減率%	金 額
( 負 債 の 部 )					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	4,995	4,594	401		5,638
2. 短期借入金	3,250	3,914	664		2,160
3. 1年以内に償還する社債	60	60	-		60
4. 1年以内に返済する 長期借入金	782	980	198		951
5. 未払法人税等	57	40	17		75
6. そ の 他	599	1,388	789		1,020
流動負債合計	9,744	10,977	1,233	12.7	9,905
固定負債					
1. 社 債	240	180	60		210
2. 長期借入金	2,755	1,947	808		2,456
3. 退職給付引当金	399	431	31		419
4. 役員退職慰労引当金	-	68	68		-
5. 再評価に係る 繰延税金負債	2,038	2,038	-		2,038
6. 繰延税金負債	203	195	7		156
7. 負 の の れ ん	-	7	7		-
8. そ の 他	93	42	50		66
固定負債合計	5,730	4,911	819	14.3	5,347
負 債 合 計	15,475	15,889	414	2.7	15,253
( 純 資 産 の 部 )					
株主資本					
1. 資 本 金	2,998	2,998	-		2,998
2. 資本剰余金	2,003	2,003	-		2,003
3. 利益剰余金	1,049	3,186	2,136		2,012
4. 自己株式	156	156	0		156
株主資本合計	3,796	1,659	2,136	56.3	2,833
評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	291	280	10		241
2. 繰延ヘッジ損益	9	9	0		8
3. 土地再評価差額金	3,006	3,006	-		3,006
4. 為替換算調整勘定	102	102	0		99
評価・換算差額等合計	3,205	3,194	10	0.3	3,156
少数株主持分	51	71	19	38.1	57
純 資 産 合 計	7,053	4,925	2,127	30.2	6,047
負債純資産合計	22,528	20,814	1,713	7.6	21,301

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第3四半期 (平成17年12月1日~ 平成18年8月31日)	当第3四半期 (平成18年12月1日~ 平成19年8月31日)	増減		(参考)前連結 会計年度 (平成17年12月1日~ 平成18年11月30日)
	金 額	金 額	金 額	増減率%	金 額
売 上 高	15,368	14,903	464	3.0	21,315
売 上 原 価	12,581	11,994	587	4.7	17,318
売 上 総 利 益	2,786	2,909	122	4.4	3,997
販売費及び一般管理費	3,409	3,218	190	5.6	4,624
営 業 損 失	622	309	312	50.2	626
営 業 外 収 益					
1. 受取利息及び配当金	32	19	12		37
2. そ の 他	64	67	3		89
計	97	87	9	10.0	126
営 業 外 費 用					
1. 支 払 利 息	141	154	12		191
2. そ の 他	22	38	15		20
計	164	192	28	17.3	212
経 常 損 失	689	415	274	39.8	712
特 別 利 益	1	29	28	2,558.5	1
特 別 損 失	593	713	119	20.2	1,519
税金等調整前第3 四半期(当期)純損失	1,282	1,098	183	14.3	2,230
法人税、住民税及び事業税	69	64	4	6.9	91
法人税等調整額	10	3	13	132.7	4
少数株主利益(減算)	12	13	1	13.1	18
第3四半期(当期) 純 損 失	1,373	1,174	199	14.5	2,336